

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.26)No.	3054	(H.25)No.	3054
-----------	------	-----------	------

事務事業名	鳥獣害防止対策事業補助金		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	農林資源室	関森 弘康	

会計区分	事業コード	340505
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 農林水産業費	林業振興対策費	
項 林業費	(小事業名)	
目 林業振興費	鳥獣害防止対策事業補助金	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本政策	3	新しい名張農業の振興と農山村の整備
	施策	1	農村環境整備
	小施策	1	魅力ある農業づくり
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
サル、シカ、イノシシ等の野生鳥獣による農林作物への被害を防止します。
事業内容
防除柵等の設置に係る資材購入費の1/2を補助します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.25年度(事業量・取組実績)	H.26年度(事業量・取組計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	有害鳥獣による農作物への被害防止のために、防除柵などの設置に係る資材購入費の1/2を補助する。	有害鳥獣による農作物への被害防止のために、防除柵などの設置に係る資材購入費の1/2を補助する。	有害鳥獣による農作物への被害防止のために、防除柵などの設置に係る資材購入費の1/2を補助する。	有害鳥獣による農作物への被害防止のために、防除柵などの設置に係る資材購入費の1/2を補助する。	有害鳥獣による農作物への被害防止のために、防除柵などの設置に係る資材購入費の1/2を補助する。

	H.25年度(決算見込)		H.26年度(作成時予算額)		H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費	490千円		500千円		500千円	500千円	500千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	(0)	490	500	500	500	500	500
人工数							
職員	0.17人		0.17人		0.17人	0.17人	0.17人
臨時職員等	0.01人		0.01人		0.01人	0.01人	0.01人
②概算人件費	(0千円)	1,309千円	1,309千円	1,309千円	1,309千円	1,309千円	1,309千円
①+②総事業費	(0千円)	1,799千円	1,809千円	1,809千円	1,809千円	1,809千円	1,809千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.25年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
防除柵などの資材購入費の補助により、鳥獣被害の防止に努めた。	有害鳥獣の個体数は増加の一途をたどっているため、事業を拡大して実施する必要がある。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	鳥獣被害の防止に努めたことで、農業環境の改善に貢献した。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	防除柵の補助金を交付することにより、地域での獣害対策の取り組みに繋がっている。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
有害鳥獣の個体数は増加の一途をたどっているため、事業を拡大して実施する必要がある。	名張市鳥獣被害防止計画